2008 年 4 月 10 日

TypeA ご利用ソフト V2.0／V2.1 用更新プログラム実施手順書

本手順書は、TypeA ご利用ソフト V2.0／V2.1 用更新プログラム（以下本プログラム）を実施する際にご参照いただく手順書です。
本プログラムを実施することにより、以下の対応が行われます。

1） Internet Explorer の「信頼されたルート認証機関」に鍵更新後の TDB 電子認証局 TypeA 自己署名証明書を追加
2） マルチトラスト方式用に鍵更新後の TDB 電子認証局 TypeA 自己署名証明書を追加
3） マルチトラスト方式用に GPKI 官職ルート証明書を追加
4） マルチトラスト方式用に LGPKI 組織ルート証明書を追加
5） Windows XP Home SP2／同 Professional SP2 に適用した Internet Explorer 7 サポート

※本プログラム実施後も、対応する JRE は 1.3.1_09 または 1.3.1_19 のみです。

＜本プログラムを実施する前にご確認ください＞

■実施前に「Java 実行環境(1.3.1_09 または 1.3.1_19 のいずれか１つ)」、および「TypeA ご利用ソフト(V2.0 または V2.1)」がお使いの PC にインストールされていることを確認してください。

■Java 実行環境がインストールされていない場合や、「TypeA ご利用ソフト」が V1.0／V1.1／V3.0 の場合には、本プログラムを実施することが出来ません(V3.0 は既に適用済みとなっています)。

「TypeA ご利用ソフト」の V1.0／V1.1 をご利用の場合には、一旦アンインストール後、V2.0 または V2.1 を「TypeA ご利用ソフト取扱説明書」を参照しインストールしてください(TypeA ご利用ソフトのバージョンにより、インストールする Java 実行環境のバージョンが異なるため、必ず対応した Java 実行環境をインストールしていただく必要があります)。

■本プログラム実施時は、PC の**管理者権限**(TypeA ご利用ソフトと Java 実行環境(1.3.1_09 または 1.3.1_19 のいずれか１つ)のインストールフォルダへの書き込み権限のあるユーザ)でログインし、実施してください。

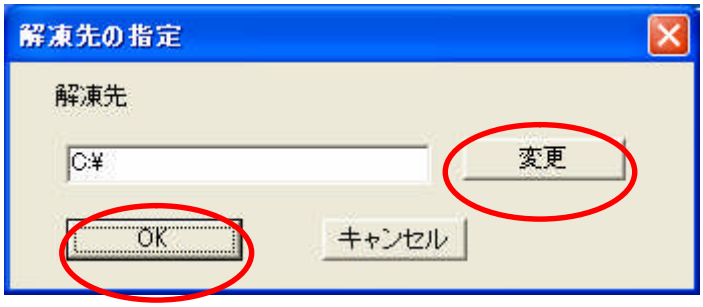
＜操作手順＞

1．弊社ホームページ(http://www.tdb.co.jp/typeA)の[サポート]－[ダウンロード]－[TypeA 更新プログラム]にある「TypeA ご利用ソフト V2.0／V2.1 用更新プログラム」を任意のフォルダにダウンロードしてください。

※このダウンロードしたファイルは本プログラム実施後には必要なくなりますので、作業後に削除しやすい「デスクトップ」等にダウンロードすることをお勧めします。

2．ダウンロードしたファイル「TypeA_V2_patch.exe」をダブルクリックすると、「解凍先の指定」ダイアログが表示されます。
[変更]ボタンで解凍先フォルダを指定して[OK]ボタンを押してください。

※解凍したファイル一式は本プログラム実施後には必要なくなりますので、作業後に削除しやすい「デスクトップ」等に解凍することをお勧めします。



展開したファイル一覧

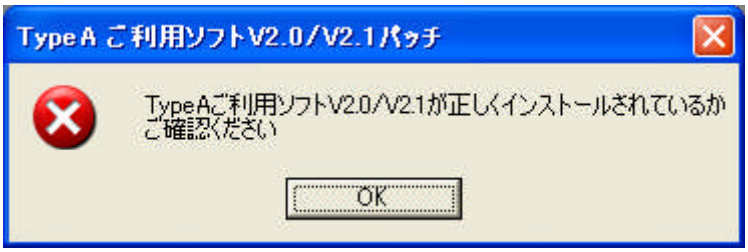
(1) TypeA-V2 用パッチ.exe
(2) CACerImportToIE.exe
(3) cs1 フォルダ
(4) cs2 フォルダ

3．「TypeA_V2_patch」フォルダの中にある「TypeA-V2 用パッチ.exe」をダブルクリックしてください。

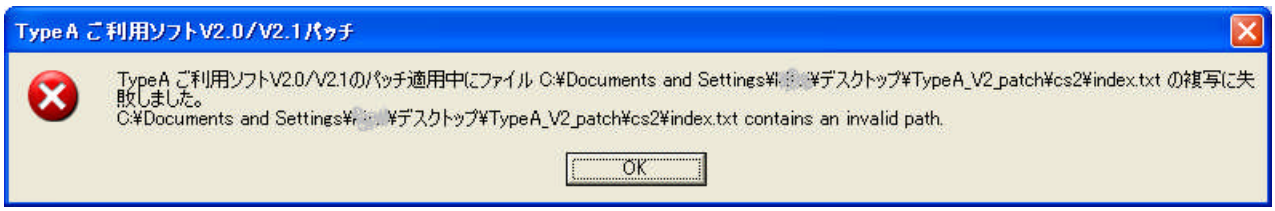
以下のようなメッセージが表示されたら正常に更新が完了しています。

正常に更新できない場合は、以下のメッセージ等が表示されます。

本書１ページ目の「本プログラムを実施する前にご確認ください」の内容を確認してください。



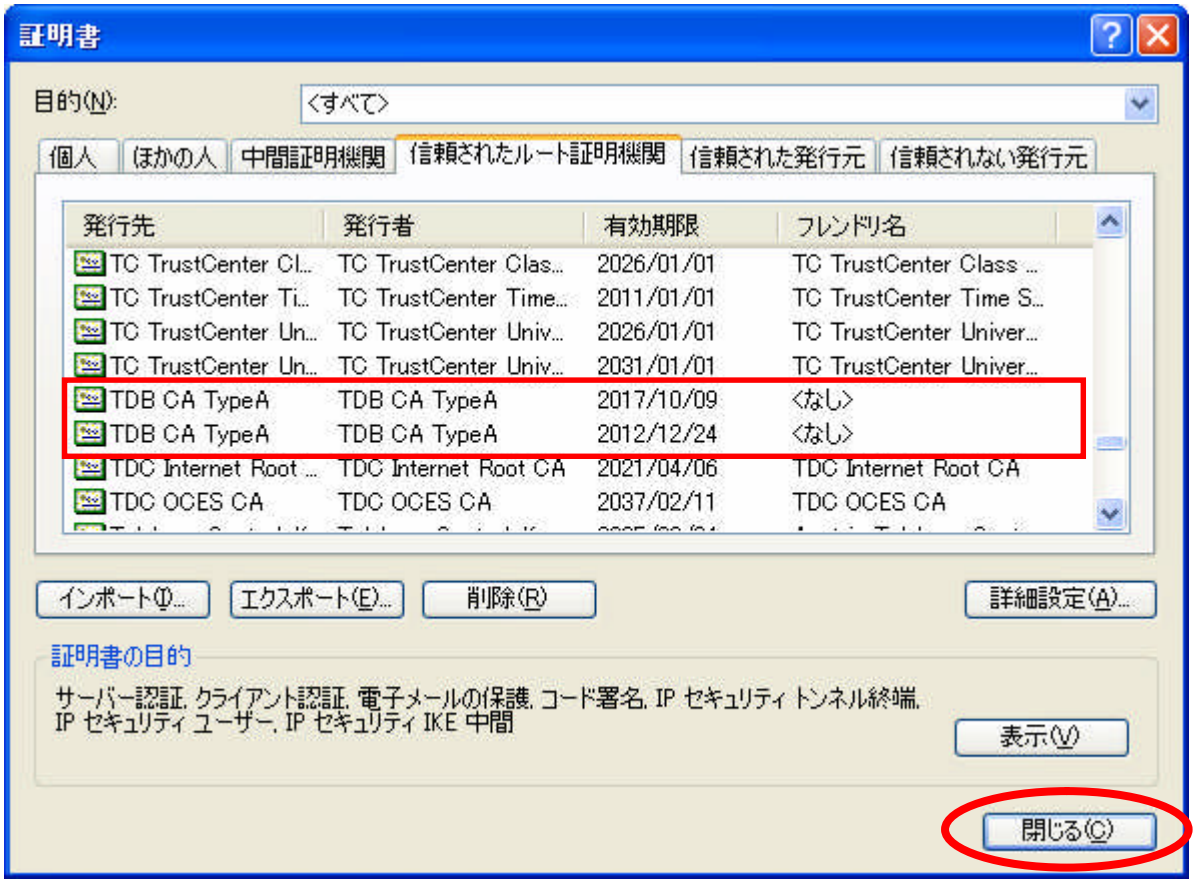
また、以下のような「複写に失敗しました。」とメッセージが表示された場合は、マルチトラスト方式での入札に使用するデータベースが壊れています。
「TypeA ご利用ソフト」の再インストールをお勧めします。



４．本プログラムが正しく適用されているかを確認します。

（１） Internet Explorer での確認

① Internet Explorer を起動し、メニューの[ツール]－[インターネット オプション]を選択し[インターネット オプション]ウィンドウを開きます。
② [コンテンツ]タブの[証明書]ボタンを押し証明書一覧ウィンドウを開きます。
③ [信頼されたルート証明機関]タブを押します。
④ スクロールバーを下へスクロールさせ「TDB CA TypeA」が 2 個あることを確認します。それぞれの有効期限は 2017/10/09 と 2012/12/24 となっています。
⑤ 正しく適用されていることが確認できましたら、〔閉じる〕を押して終了します。



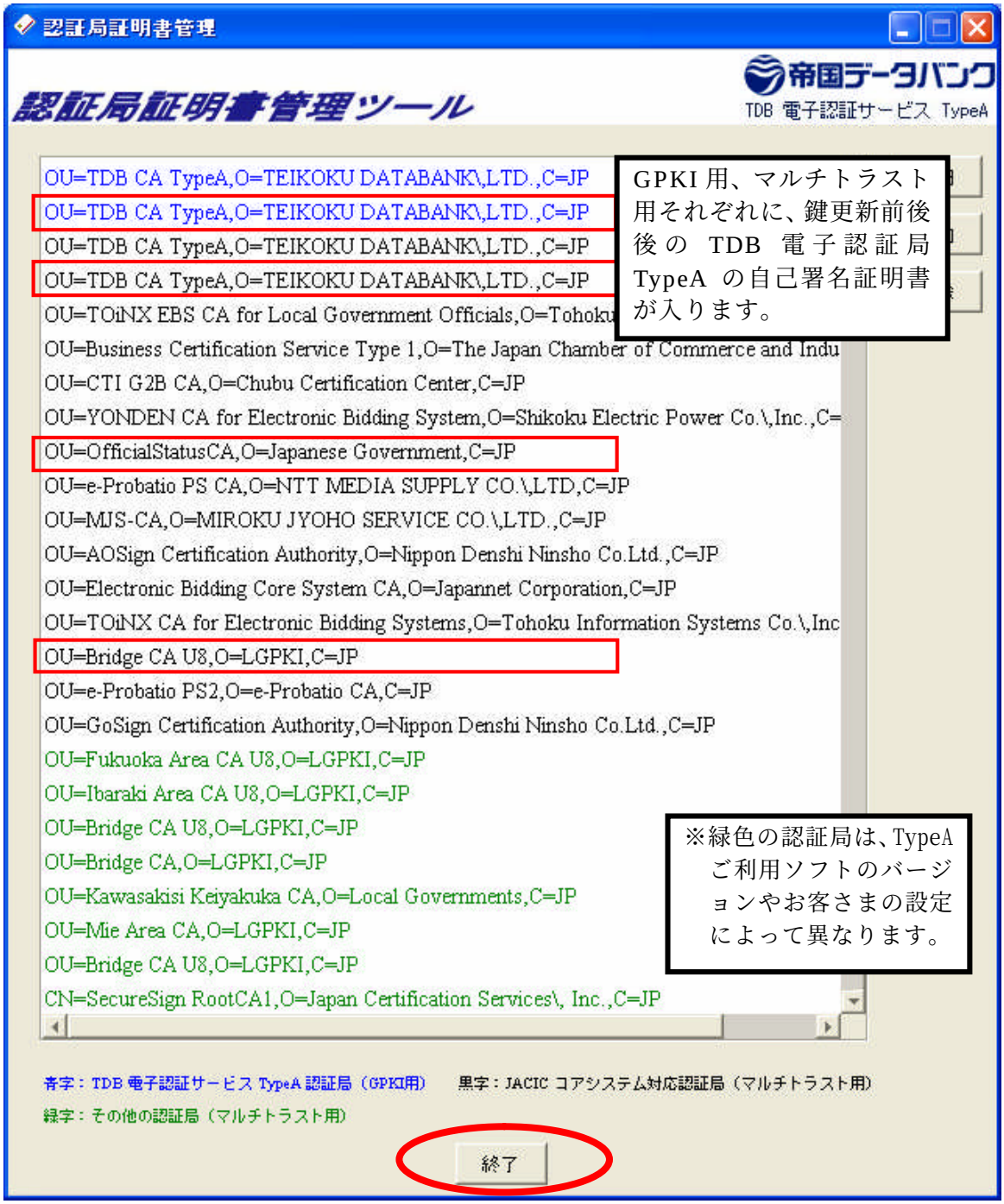
もし、上記赤枠内の「TDB CA TypeA」が無い場合は、正しくパッチが適用できていない可能性があります。再度手順の最初から確認しながら実施してください。

（２） 認証局証明書管理ツールでの確認

① スタートメニュー－[プログラム]－[帝国データバンク]－[TDB 電子認証サービス TypeA]－[認証局証明書管理ツール]を起動します。

② 中央の認証局名に以下の赤枠の認証局（４つ）があることを確認します。
なお、以下は説明のため全て表示していますが実際はスクロールが必要です。

③ 正しく適用されていることが確認できましたら、〔閉じる〕を押して終了します。



上記、（１）（２）に問題が無ければパッチによる更新は正常に終了しています。

以上